

「さど食育川柳コンクール」の表彰式が行われました

食育の推進を図り、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を考える機会として、『朝ごはん』をテーマに川柳を募集したところ、927人から応募がありました。

選考委員会において優秀な句や団体が選ばれ、10月22日(土)に開催された佐渡総合病院の病院祭で「さど食育川柳コンクール」の表彰式を行い、受賞者に各賞が授与されました。

おめでとうございます。



毎日食べよう 朝ごはん

市では、平成28年3月に「第2次佐渡市食育推進計画」を策定し、「朝ごはんを食べている人の割合」が100%になることを目標に掲げています。

毎日、きちんと朝ごはんを食べないと、元気に活動できなかったり、頭が働かない、高血圧や肥満になりやすくなると言われています。

目標達成に向けて、家族みんなが朝ごはんを食べるように心がけましょう。

お問い合わせ 市役所市民生活課健康推進室 ☎63-3115

個人賞（最優秀賞）

【小学生の部】

あたたかい あさのごはんと ははのかお
赤泊小学校2年 後藤 陽菜乃

【中学生の部】

母作る 心のサプリ 朝ごはん
南佐渡中学校1年 長尾 百々花

【一般の部】

子と孫と つどいて語る 今朝の膳
小木地区 海老名 スマ

団体賞

【佐渡地域振興局長賞】

金井小学校5年、佐渡中等教育学校1年2組

【佐渡市長賞】

内海府小学校2年、南佐渡中学校1年

特別賞

【審査委員長賞】

好ききらい 決していわない 腹の虫
相川地区 森 恵子

納豆は まぜた数だけ 夢がある
佐渡中等教育学校3年 平形 風紗

げんきでる はやねはやおき ぼくごはん
両津小学校1年 頓宮 誠悟

【JA佐渡賞】

母の手の ぬくもりかんじる 塩むすび
佐和田地区 増田 てつ志

※なお、個人賞の優秀賞および入選については、市のホームページをご覧ください。

平成28年度「新潟県親と子のよい歯のコンクール」で 優秀賞を受賞しました

日ごろから歯と口の健康を保ち、むし歯ゼロの親子（親と3歳児）を対象に「新潟県親と子のよい歯のコンクール」が行われました。

県内の各市町村から推薦を受けた2,938組の親子の中で、7組が選ばれ、八幡在住の鶴間瑞妃さん、刀我さん親子が優秀賞を受賞し、(公財)新潟県歯科保健協会から賞状と副賞が贈られました。

おめでとうございます。

歯と口の健康は、生涯を通じて豊かで自分らしい人生を送るために欠かせないものです。家族ぐらみで毎食後と寝る前の歯みがきなどの、歯や口の健康を保つ習慣を身につけましょう。

お問い合わせ 市役所市民生活課健康推進室 ☎63-3115